

令和8年度

千葉市 サステナビリティボンドの 発行条件が決定しました

千葉開府 900年
900th
CHIBA CITY
千の葉に 時を刻んで 900年

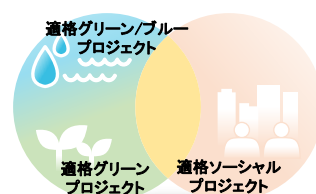
- 令和8年8月7日に千葉市サステナビリティボンドの発行条件が決定しました。
- 発行額50億円に対し約1.34倍の需要が寄せられ、即日完売いたしました。
- 令和8年8月7日現在、23件の投資家様に投資表明をいただきました。

発行概要

債券名称	千葉市令和8年度第4回公募公債（サステナビリティボンド）
年限	5年（満期一括償還）
発行額	50億円
発行利率	2.162%
各公債の金額	1,000万円
条件決定日	令和8年8月7日
発行日	令和8年8月28日
引受会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券（事務） / 野村證券 / 大和証券
購入対象	法人投資家向け
適合性評価	国際資本市場協会（ICMA）の「グリーンボンド原則2021」、「ソーシャルボンド原則2023」、「サステナビリティボンドガイドライン2021」等との適合性について、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所（JCR）から最上位の評価「SU1（F）およびBlue1（F）」を取得しています。
投資表明	投資表明をいただける投資家については、本表紙裏面のほか、本市ウェブサイト上で投資家名をご紹介します。

資金使途（フレームワークに定める適格プロジェクト）

- 「千葉市サステナビリティファイナンス・フレームワーク」では、適格グリーンプロジェクト、適格グリーン／ブループロジェクト及び適格ソーシャルプロジェクトを定義しています。
- 千葉市SDGs債の発行により調達した資金は、本フレームワークに定める適格プロジェクトへ充当します。
- 具体的な充当事業については今後確定する予定ですが、市民サービスの向上や地域社会の持続的な発展、環境負荷の低減等に資する事業を対象とし、本フレームワークに適合するプロジェクトへ充当する方針です。（適格プロジェクト例：高効率機器（LED等）の導入、インフラ耐震化・老朽化対策）
- なお、充当状況及び環境・社会面における効果については、フレームワークに基づき報告を行います。



投資表明をいただいた投資家様（50音順、敬略称）

No.	投資家名
1	安房農業協同組合
2	株式会社小棚組
3	尾張中央農業協同組合
4	かとり農業協同組合
5	鹿屋市
6	君津市
7	社会福祉法人君津市社会福祉協議会
8	社会福祉法人 くちなし
9	社会福祉法人 蛭雪学園
10	株式会社京葉銀行
11	證誠寺
12	株式会社千葉銀行
13	一般財団法人千葉県公立学校教職員互助会
14	株式会社千葉興業銀行
15	公益財団法人千葉市産業振興財団
16	西尾信用金庫
17	日本地震再保険株式会社
18	株式会社肥後銀行
19	福井電機株式会社
20	美樹観光 株式会社
21	宮古市
22	宮崎第一信用金庫
23	レーク滋賀農業協同組合

※ リンクを掲載している投資家は、投資家名を青字・下線で表示しています。

※ 本市が投資表明先の提供する商品・サービス等を推奨するものではありません。

※ 本投資表明先の情報の利用により生じた損失に対し、本市は一切責任を負いかねます。



千葉市が発行するSDGs債の情報

URL: <https://www.city.chiba.jp/zaiseikyoku/zaisei/shikin/sdgsbonds.html>

